

# 2021 沖縄シンポジウム

# 沖縄とともに

## －慰靈の日を迎えて－

6月23日は、太平洋戦争下での沖縄戦において、

組織的な戦闘が終結したことに伴い、

沖縄県が「慰靈の日」と定めている日です。

平和主義を掲げる日本国憲法をもつ現代に生きる私たちは、

戦争の記憶を風化させないこと、

住民が戦闘に巻き込まれ多くの犠牲者を出した

沖縄の歴史を忘れないことが必要です。

2021年 **6月26日土**

午後1時～午後4時30分

開催方法 Zoomウェビナーを利用したオンライン開催

参加方法 下記URLまたは右の二次元バーコードからアクセスし、本シンポジウム案内ページからお申し込み下さい。(事前申込制)



<https://www.toben.or.jp/know/iinkai/jinken/cat188/zoom.html>

### 第1部 沖縄戦を忘れない－沖縄戦とPTSD－

講師 蟻塚 亮二 氏 (精神科医) ●1947年生まれ。弘前大学医学部卒業。弘前市・藤代健生病院院長を経て、2004年に沖縄県に移住し沖縄協同病院心療内科部長などを歴任。2010年に沖縄戦による晩年発症型PTSDを発見して報告。2013年ケンブリッジ大学で開かれた「島の戦争研究会」や、2014年ヨーロッパ・ストレス・トラウマ・解離学会(コペンハーゲン)にて、「沖縄戦による PTSD」について報告。2013年4月から福島県相馬市・メンタルクリニックなごみ所長。



### 第2部 沖縄は今なお本土の捨て石か

－辺野古新基地建設予定地の地質・活断層について－

講師 立石 雅昭 氏 (新潟大学名誉教授) ●専門は地質学、特に堆積学。2018年から辺野古の地質調査に関わり、2019年、地質学／応用地質学に携わる科学者／技術者とともに沖縄辺野古調査団を結成し、代表を努める。辺野古埋立地の土木地質学的見地から、建造物の耐震設計、軟弱地盤問題について、沖縄防衛局や防衛省技術検討会への質問などを行うとともに、沖縄県のアドバイザーを務める。

